

自由民主党大阪府第十五選挙区支部長
財務金融委員会筆頭理事
衆議院議員

竹本直一 国政報告

私が取り組んだ「ふるさとのまちづくり」

三日市駅前の再開発

河内長野市の皆様の生活をより安全で便利な街にすべく、三日市駅の駅前再開発に尽力いたしました。建設省(当時)に再開発の必要性を粘り強く申し入れた結果、総工費約150億円の3分の1にあたる約50億円を国からの補助金として確保することができました。かつて駅までの道が狭く200m程離れていたバス停も隣接することとなり、駅前再開発ビル「フォレスト三日市」も、市民の皆様の生活を支える中心施設として大いに賑わい親しまれています。旧高野街道の美観を大切に残した再開発に成功しました。



加賀田地区の府道221号線拡張工事



交通量が多く道幅の狭い加賀田川沿いの府道221号線の拡幅工事に尽力しました。かつて加賀田地区で行った国政報告の集会にて地元の皆様からの要望を受けたもので、工事前は車同士の対面通行もままならない危険な場所でしたが、今回の工事により歩道も整備され、歩行者の皆様も安心安全に通行できる道路となりました。

広域農道整備と傾斜地対策

市内の広域農道(南河内グリーンロード)整備や傾斜地対策に積極的に取り組んでいます。農道整備により関空や大阪市内へのアクセスが改善されると共に、農業の活性化や地産地消を推進し、安全・安心な食生活を送って頂けるよう尽力しています。また地形的に多くの急傾斜地を抱えるため、自然災害が心配されます。特に石見川地区などは地盤が軟弱なため、傾斜地をコンクリートで固定するなどの工事を行い、崩落対策を行っています。



これからの河内長野の「まちづくり」

国道371号線のバイパス工事

現在、河内長野市と橋本市を結ぶ国道371号線の渋滞解消や事故防止に向けて行われているバイパス工事に積極的に取り組んでいます。この事業は平成4年から開始しており、平成15年3月には石仏～岩瀬地区間1.7kmの部分供用が開始され、翌年には下天見第3トンネルが貫通しました。また、将来のバイパス完成に伴って予想される上原交差点の混雑を緩和するため、ここを起点に



大阪狭山市を經由、平野区まで伸びる府

道大阪河内長野線の建設も推進しています。長期にわたる工事でご迷惑をおかけしますが、大阪府と和歌山県の交流を促進する大動脈として、また、高野山への参詣道が世界遺産に指定されたことで、観光ルートとしても大変期待されている道路です。市民の皆様にとって安全で便利な道路として利用して頂けるよう、一日も早い整備に向けて積極的に取り組んでおります。



河内長野に高速道路を！

河内長野には高速道路がなく、幹線道路の慢性渋滞は大きな問題です。加えて、南部に新興住宅地が広がる中、現在の交通アクセスだけでは災害時の交通網は十分とは言えません。そのため、「必要な道路は確実に整備する」をモットーに、大阪市内や関空へのアクセスを容易にする高速道路網の拡充に尽力しています。

南阪奈道路や京阪奈自動車道、阪和道などの高速道路を環状に結ぶ高速網が整備できれば、河内長野市は飛躍的に発展すると考えます。自然と文化と歴史の調和した素晴らしい環境を大切にしながら、より便利で快適な河内長野のまちづくりを進めます。



発行：竹本直一後援会

<http://www.takemotonaokazu.com>

〒584-0025 富田林市若松町西 1-1807-1

田井戸ハウス 102

TEL：0721-24-7275 FAX：0721-24-4579

